

令和3年度第7回人間文化研究機構教育研究評議会 議事概要

○ 日 時： 令和4年3月16日（水） 10：00～12：04

○ 場 所： Web 会議システム「Zoom」

○ 出席者： 青山、荒木、井上、神作、岸上、窪菌、酒井、佐藤、関沢、瀧井、田窪、谷口、永村、西谷、野家、速水、平井、平川、三田村、山極、吉田（和）、渡部の各評議員

陪席者： 李理事、小泉監事、二ノ宮監事、山本事務局長

事務局： 監査室長、歴博、国文研、国語研、日文研、地球研及び民博の各管理部長、本部事務局の総務課長、企画課長、財務課長、施設課長、企画課課長補佐、財務課課長補佐、その他関係職員

○ 概 要：

議事に先立ち、事務局から、会議の定足数を満たしている旨の報告及び配付資料の確認等があった。

議 題：

（議事概要）

（1）令和3年度第4回議事概要について（資料1）

機構長から、令和3年度第4回議事概要について報告があった。

（2）令和3年度第5回（書面審議）審議結果について（資料1）

機構長から、令和3年度第5回（書面審議）の審議結果について報告があった。

（2）令和3年度第6回（書面審議）審議結果について（資料1）

機構長から、令和3年度第6回（書面審議）の審議結果及び、文部科学省に業務方法書の変更について申請を行い認可された旨について報告があった。

（審議事項）

（1）第4期に向けた組織規程等の改正等について（資料2）

青山理事から、資料2に基づき、第4期に向けた組織規程等の改正等について説明があり、審議の結果、了承された。なお、本件に係る今後の取り扱いについては、機構長一任とすることが了承された。

（2）人間文化研究機構基幹研究プロジェクト・共創先導プロジェクト実施大綱等について（資料3）

青山理事から、資料3に基づき、人間文化研究機構基幹研究プロジェクト・共創先導プロジェクト実施大綱等の制定について説明があり、審議の結果、了承された。

（3）人間文化研究機構経営協議会委員について（資料4）

平川理事から、資料4に基づき、令和4年度から就任する経営協議会委員候補者について説明があり、審議の結果、了承された。

（報告事項）

（1）研究教育職員の懲戒処分について（資料なし）

青山理事から、研究教育職員の懲戒処分について報告があった。また、本件に関し、以下の意見があった。

- ・ 今回の事案では、申立人が最終的に実名となった。ハラスメント事案における申立人の保護について、今後も引き続き検討をお願いしたい。

⇒ 今回の事案においては、組織的に申立人の権利を保護する方策をとって対応している。

（2）国立大学法人法の改正に伴う関係規程等の改正について（資料5）

青山理事から、資料5に基づき、国立大学法人法の改正に伴う関係規程等の改正について報告があった。

(3) 第3期中期目標期間における人間文化研究機構の異分野融合研究の状況について(資料6)

岸上理事から、資料6に基づき、第3期中期目標期間における人間文化研究機構の異分野融合研究の状況について報告があった。また、本件に関し、以下の意見があった。

- ・ 異分野融合研究について、第3期においては、機構内では様々な問題について取組がされてきたが、機構間の連携はまだ手探りの状態であったと思われる。第4期には、機構間の連携についても道筋をつけてほしい。

⇒ 異分野融合研究は、基盤部会からの大きな要請事項でもあり、第4期はアライアンスで本格的な異分野融合を進める形となる。

(4) 第4期中期目標・中期計画について(資料7)

岸上理事から、資料7に基づき、第4期中期目標・中期計画について報告があった。

(5) 人文系研究評価システムの検討状況について(資料8)

岸上理事から、資料8に基づき、人文系研究評価システムの検討状況について報告があった。また、本件に関し、以下の確認及び意見があった。

- ・ 評価に関する重要な案件であるが、審議事項ではなく報告事項とした理由を教えてほしい。

⇒ 機構内で委員会を立て、また役員会・理事協議会等でも十分に議論を踏まえて策定した内容であるため、今回は議論の対象とせず、機構からの報告とした。

- ・ パブリックコメントを募集するなど、各基盤機関の抱えているコミュニティがフィードバックを行える仕組みを設けることが望ましい。

⇒ 今回提示した案は最終的な提言ではなく、第4期においても継続して検討することを前提としている。パブリックコメントについても、次期執行部で検討を行うこととなる。

- ・ 今回示された提言については、文部科学省だけではなく、日本学術会議、国大協、私大連、私大協、公立大学協会に提出して、意見を求めるべきだと考える。

⇒ 関係する組織への意見照会を行う。

(6) 総合人間文化研究推進センターにおける実施事業について(資料9)

岸上理事から、資料9に基づき、総合人間文化研究推進センターにおける実施事業について報告があった。また、永村理事から、歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業について補足説明があった。

(7) 総合情報発信センターにおける実施事業について(資料10)

永村理事から、資料10に基づき、総合情報発信センターにおける実施事業について報告があった。また、青山理事から、博物館・展示を活用した最先端研究の可視化・高度化事業について補足説明があった。

(8) 人間文化研究機構理事就任予定者について(資料11)

機構長から、資料11に基づき、令和4年度からの理事就任予定者について報告があった。

(9) 人間文化研究機構教育研究評議会評議員について(資料12)

機構長から、資料12に基づき、令和4年度からの教育研究評議会評議員就任予定者について報告があった。

以上